



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1078

12.11.2023 (134)

ミヒャエル・キューネン (Michael Kühnen)
間のリーダーシップ
フォルクスゲマインシャフトとエリート
主義

を序文代わりにしています：

私の告白

そうですね～、アドルフ・ヒトラーには憧れます！

彼は私の青春時代のヒーローの一人であり、私の反抗期の中心人物であり、そして今でも私が成長した意識的な国家社会主義革命家のモデルである！

アドルフ・ヒトラー - THE LEADER! 指導者ではなく、単に魅力的な歴史上の人物でもなく、「指導者」です。彼は、彼を体験することを許された人々にとってそうであり、彼の政治的遺言に忠実に、国家社会主義運動の輝かしい再生のために戦う人々にとって、今もそうです！

国家社会主義者が直接的、間接的にドイツの、あるいは運動の新しい指導

者であると主張するときはいつでも、私の抵抗に会うだろう。善意のドイツ人が私をそう呼ぼうとするときはいつでも、私はそれを肉体的苦痛のように感じ、拒絶する。1945年以降、総統の称号を自分のものとする者は、傲慢ないたずら者で、国家社会主義の精神とアドルフ・ヒトラーの記憶に対して違反する！

我々の運動には、組織指導者、指導者同志、役職者、その他の指導者が再び存在し、NSDAPの党指導者、新しい帝国の国家社会主義者総統が再び存在しなければならないし、いつか存在することになるだろう！総統の中で、思想と党は完璧な表現を見出し、人格と大義は同一であった。ドイツは、ドイツ史の偉大な人物であり、完成者である総統の中に具現化された。総統、党、国家社会主義、ドイツの間には、もはや何の違いもなかった。だからこそ、国民は最後の日まで彼に従ったのである。アドルフ・ヒトラーは運命の人であった：

異教徒の時代には神として、中世には神の使いとして崇拝されたことでしょう。

私たちにはアドルフ・ヒトラー、彼の精神、遺産、使命があります！アドルフ・ヒトラー以降、彼の人物を思想、党、ドイツと同一視することはできない。このようなユニークな歴史的な天才、運命の人物は、摂理によって選ばれ、国民の限りない愛と崇拝によって、その存在が確認されただけである。私たち全員、つまり小さな相続人たちは、思想に仕え、党の道具である。しかし、リーダーとは、その人物とその肩書きであり、私たちにとって神聖なものであり、また、私たちの仲間からリーダーが出てくるかもしれない。それに背く者は災いである！

批判？ もちろん批判もあります。アドルフ・ヒトラーも人間ですから、失敗もします。指導者と党が同一であるということは、間違った判断をした場合の対抗手段がないことを意味します。次の文章では、多くの批判的な指摘がなされるでしょう。歴史の前で知ったかぶりをせず、総統の思い出を汚さず、将来同じ過ちを犯さないようにするために、これは必要なことであり、正しいことなのです。

この作品を通して、リーダーも、将来の党首も、自分自身を党の道具、奉仕者、代理人として見なければならないという基本的な考え方が貫かれています：**党は常に正しい**ではなく、「**党は常に正しい：リーダーは常に正しいのです！**」

このように、党の任務と総統の意志を同一視することは、たとえアドルフ・ヒトラーという類まれな人物の治世であっても、最終的に悲惨な結果をもたらすという結論に達する。この発言で総統の思い出を汚すことになるのでしょうか？いいえ、そうではありません！この魅力的で、魅力的で、形成的な人格は、このようなすべてを支配する立場に成長するはずだったからです。アドルフ・ヒトラーの意志に対して、つまりこの意志の天才に対して、対抗手段も修正手段もなかったのだ。ヒトラーが許容しなかったからではなく、ヒトラーの影に隠れては、内なる正当化も外なる承認も得られなかったからだ。しかし、私たちは常に、この指導者の姿のユニークさと例外性を意識しておかなければなりません。彼の立場は通常のものではなく、そのため、彼の相続人である私たちにとって模範となるものではありません！アドルフ・ヒトラー自身は、そのことを考慮し、帝国大統領、帝国首相、党大臣を任命したが、彼らの仕事と権限をどのように想像しなければならないかは明確にしなかった。しかし、少なくともこれは、フューラーの地位の独自性を認めていることを示すものであり、フューラー以降、このような形で自分のために主張できる者は誰もいない！

したがって、国家社会主義におけるリーダーシップは、アドルフ・ヒトラーという例外的な人間に集中した第三帝国の実践の模倣ではありません。リーダーシップは新しい方法で理解されなければならず、総統原理は再定義されなければならない。これが今回の著作の核心である。しかし、私たちのモデルとなる、国家社会主義のリーダーシップが体現されている偉大な国家社会主義の指導者の人格も思い起こすことになるでしょう。なぜなら、新しい世界と新しい時代を創造しようとする国家社会主義を力強くしたのは、彼の歴史的な巨人的人物であったからです！

ミハエ・キューネン (Michae Kühnen)

ブツバツハ刑務所、1985年12月27日、総統の年、96年

THE LEADER

ドイツ人は、他のどの民族よりも、偉大な人物や指導者の中に自らを認識し、情熱的な活力をもって彼らを尊敬している：他の民族が、強く自然な国民感情、国家の象徴、連綿と続く伝統、国家や宗教の理念、支配王朝、あるいは憲法にアイデンティティを見出すのに対し、ドイツ人には常に指導者しかいない。指導者は、ヨーロッパにおける不幸な中間的地位や、その結果としての隣国の侵入や影響による悲劇的断絶、激動、分裂のようなものにも、ドイツを体現して国家の自信を可能にする。

中世ドイツの偉大な皇帝たち-オットー大帝と二人のシュタウファー皇帝フリードリヒ1世。バルバロッサとその孫のフリードリヒ2世は、「世界の驚き」であり、第一帝国のクライマックスとなった人物である！

第三帝国の創造者であるアドルフ・ヒトラーは、リーダーである。彼のもとでドイツの歴史は、同時にドイツ総統神話の歴史でもあるのだが、完成した！

かつてドイツ国民が獲得した権力の地位においても、国民からの崇拝の念においても、アドルフ・ヒトラー総統を超えることは今後もないだろう。だからこそ、私たちは彼の中にドイツ史の完成者を見るのだ：

私たち相続人は、総統の仕事を引き受け、それを形作り、永続性を与える以外に選択肢はない。総統の遺産は、千年帝国の建設であり、国家社会主義思想によって形作られた新しい秩序であり、自然と調和した新しい高等文化なのである。

これにより、ドイツ民族共同体の傷、骨折、分裂、亀裂が癒され、わが民族が自然かつ妨げられることなく発展することができる。新しい帝国と国家社会主義の理念の中で、ドイツは自分自身を発見し、新秩序もその指導者を必要とし生み出すだろう。しかし、総統と総統神話は、ドイツ民族がそのように生き残り、自信と自己主張の意志を保つために、常に避難しなければならなかったものであり、もはや必要ないだろう。私たちは、アドルフ・ヒトラーと、彼が残した歴史的・思想的遺産を完成させるために、

このようなことをしなければならないのである！アドルフ・ヒトラーの遺産を未来に伝える私たちにとって、アドルフ・ヒトラーとは誰であり、何であろうか。

政治家アドルフ・ヒトラーは、第一次世界大戦でドイツが敗北した痛ましい時代、第二帝国が栄光を得ることなく崩壊した1918年11月の反乱の暗黒と不名誉な時代に生まれました。彼自身、告白集『我が闘争』の一節でこのことを述べており、その最後には有名な言葉がある。「しかし、私は政治家になることを決意しました！

この政治家アドルフ・ヒトラーの目標は何だったのだろうか。すべての政治的努力の先頭にあったのは、ドイツの敗北を決定的なものにしたあの裏切り者の11月の反乱の恥を根絶することだった。**"ドイツの歴史に1918年11月を二度と起こしてはならない！"**。

ヴェルサイユの戦勝国が約束に反して、和解と正義の平和ではなく、ドイツの屈辱と従属の独裁を決定した後、ヒトラーの目標は、ヴェルサイユに対する闘いと、すべてのドイツ人を受け入れる自由で誇りあるドイツの創造に拡大した。そのためには、ドイツ国民を、すべての階級と集団が自分たちの祖国を認め、そのために生き、働き、必要ならば死ぬ覚悟を持つ、統一され、壊れない意志の共同体、真のフォルクスゲマインシャフトに変貌させなければならない。これは、国家が、常に「民族主義者」であると感じていた貴族やブルジョア層の故郷であるだけでなく、国家が、国民の幅広い大衆、とりわけ労働者の故郷となる場合にのみ可能である：ドイツ民族のために労働者を獲得すること、これが、政治家アドルフ・ヒトラーが闘争の間に築き上げた**国家社会主義ドイツ労働者党**の本質的な国内政治目標になった。

しかし、労働者を国家のために獲得したドイツ社会主義に基づくドイツ国民の意志の共同体が現実のものとなったとき、ベルサイユの独裁が克服され、すべてのドイツ人が**ONE**帝国に自分の家を見つけたとき、この帝国は、常に隣国の犠牲となり、自然の発展を妨げてきた悲劇の中間位置からついに脱却しなければならなかった。したがって、この帝国は、ヨーロッ

パを中央から形成し、ドイツ人が自給し、独立を守り、難攻不落で自由な発展を確保できるような十分な生活空間を確保しなければならなかったのです！

これが政治家アドルフ・ヒトラーの目標であった。それを達成するために、彼はNSDAPを作り上げました。1933年1月30日、彼は権力を握った。今度は、政治家としての自分を証明しなければならなかった！

つまり、国家の自由と独立を回復し、ヴェルサイユの独裁を克服し、すべてのドイツ人を統合し、十分な生活空間を獲得するための前提条件として、階級の壁を克服して真の国民共同体を内部で作り上げることであったのだ。そのために、政治家アドルフ・ヒトラーは、明確でもっともな構想を練った。内部では、階級や階層をドイツ国民の意志の共同体に統合し、新旧のドイツを調和させるというものである。

この和解の象徴が「ポツダムの日」で、行政、経済、帝国軍における旧時代の勢力は、「本質的に」国家的であるとみなされ、権力の座に触れることなく新国家に奉仕することが認められた。同時に、労働者は社会建設プロジェクトによって勝ち取ることができた。対外的には、カイザーライヒの決定的な誤りを回避し、二正面作戦を阻止することであった。これは、植民地と、イギリスとの同盟を交渉するための積極的な世界貿易政策を放棄することによって達成されるはずだった。さらに、イタリアを同盟相手として獲得し、両方の同盟を通じてフランスを隔離し、東への進撃を実現することだった。これは同時に、ボルシェビズムを破壊し「ドイツのインド」としての運命にあったロシアに生存地を確保しようとした。この構想は首尾一貫しており、論理的であり、ドイツの利益とヨーロッパの公正な秩序という目標に対応していた-この過程で失うものはボルシェビキ・ロシア以外にはなかった。

政治家のパフォーマンスは、すべてが当初の計画通りに進んだかどうかで判断されるものではなく、また、彼が実際に何を望んでいたかでも判断されない。その基準はただひとつ、「成功」である！

1938/39年まで、この成功は明らかに政治家アドルフ・ヒトラーを物語っ

ている！ドイツ国民の約90%が彼の後ろに団結し、労働者階級はドイツ民族共同体の最も忠実な部分となり、ベルサイユ独裁は引き裂かれ、オーストリアとスデーテンランドのドイツ人は帝国に平和的に帰国し、中央ヨーロッパにおけるドイツの優位は確立されていたのです！

しかし、6年後、新帝国は無条件降伏に署名しなければならず、ドイツはすべての自由、その統一と独立を失った。結局のところ、政治家アドルフ・ヒトラーは失敗したのです。それを抑圧してはならない。アドルフ・ヒトラーもまた人間であり、過ちを犯した。したがって、今日の国家社会主義政治は、総統が政治家として行ったこと、あるいは望んだことのすべてを模倣することに尽きるものであってはならない。1945年の最終的な失敗は、必然的な運命ではなく、犯した過ちの明らかな結果なのだから：

国内政治においては、本質的に反動的な勢力、すなわち行政、経済、国防軍における旧来のパワーエリートとの和解を試みるとともに、1934年6月30日にSAを中心とする革命的な国家社会主義者を排除したことが、深く悲惨な結果をもたらした。第二次世界大戦中に、その後、常に国家に対する反逆と謀反によってドイツの戦争を妨害し、最終的には敗戦の責任を決定的に共有したのはまさにこれらの反動勢力であった！

しかし、外交政策においては、この同盟計画は実現できなかった：シオニストと米軍の影響下にある英国は、時代遅れとはいえ、その古い「力の均衡」政策に従って、欧州最強の国であるドイツを破壊するために、一貫して新しい世界大戦に向かっていった。

アドルフ・ヒトラーではなく、他の国家社会主義者の政治家たちのコンセプトが、後になってから正しいと証明されたのです：

エルンスト・レームとゲオルク・シュトラッサーは、1934年6月30日の反動的殺人計画の最も顕著な犠牲者である！彼らは、反動を排除するための一貫した社会主義革命を要求し、それによって、国家社会主義政権と国民経済、国家社会主義革命軍を建設することを望んでいた。彼らは、

フランスやソ連との統一という大陸ヨーロッパ政策、第三世界の目覚めた人々との同盟、大英帝国に対する前線基地（その廃墟からドイツの生活空間を獲得できたはず）を求めていた。この革命的ナショナリズムは、今日のわれわれの伝統的路線である。資本主義的西側に対する戦線、ソ連との均衡、世界中の覚醒した国々との同盟、そしてその中で、深い社会主義革命を通じて真の民族共同体を確立することである！

アドルフ・ヒトラーは、1945年春の最後の詳細な政治分析、いわゆる「ボルマンの独裁」で、再び自らを優れた政治家であると示し、失敗した政策を総括し、反動との闘いにおける国家社会主義思想の革命の出発点への回帰を要求しています。このように、我々は政治家のライフワークに敬意を表し、その成功に感嘆し、将来それを避けるために彼の過ちを分析し、彼の最後の洞察を認めるが、我々の政治行動においては、過去をコピーするのではなく、我々自身の未来を形作るのである。



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRITZUNG DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION
September 1944 September 1973 28. April 2017 (133)

Der Kampf geht weiter !

Seitlang haben nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 in der nationalsozialistischen Bewegung wieder als in einem in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!
Menschen von Moskau, Venedig, Vorkrieg und Vorkrieg haben nicht umsonst, den Kurs der gesamten Welt umarmen ließ geführten Führer Adolf Hitler zu entwickeln.

Alle Nationalsozialisten sind vorzeitig abgeworfene Völker und Kampfgemeinschaften. Sie haben ein Schicksal an Kampf um die Erlösung unserer völkischen Völker.
Die Bewegung ist eine einzige geworden, aber die Größe des biologischen Volkstum ist heute auch viel größer als in der Vergangenheit.

Der völkische Sieg ist also nicht, das Volkstum – gegen alle völkischen Völker (1) – zu bringen, kein Mittel und Ermordung, Überforderung und Kampfgemeinschaften.

Ob "Jagd" oder "Jagd", ob im Weltkrieg oder im Braunkohle, ob im Propagandakrieg, heute oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!
Hitl Hitler!
Gerdhard Lusch



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S. ニュース 速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)
NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものですね。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続いています。主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.morningtheancient.com/truth.htm) に集中して取り扱っています。現在21ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の物語は、まさに情報の地雷原です。一つのことについて情報を控えても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 179 (179) Founded 1978 April 26, 2017 (133)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much-loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other society-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture distortion, and re-education.

Whether "Jagd" or "Jagd", whether in election battle or street battle, whether armed with propaganda material or in a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!
Gerdhard Lusch



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!